

きずな

NO. 189 2018- 3

こんにちは **日本共産党** 中村れい子 市政報告です



発行：日本共産党高槻市議員団 市議員・中村れい子 事務所/☎569-1114 高槻市別所中の町3-7 ☎681-8480 自宅/古首部町2丁目15-8-606 ☎685-6636

高槻市の新年度への施政方針、予算が提案されました

市長の施政方針に対して質問した一部です。

高槻市民の状況と市の財政状況

日本全体では、格差が広がり、貧困ラインが下がり続けています。

高槻市ではどうか、20年前と比較してみました。19年間で

711,740円、総額で1137億円の減少です。納税義務者の

人数は19年前とほぼ変わりませんが、所得金額が大きく減少しています。その結果として

税金も大きく落ち込みました。

市街地の農地は税金が高く、調整区域の数十倍になるので、500平米以上の農地を生産緑地に指定し、調整区域の農地と同じ税率にしてみました。

しかし、毎年、農業が続けられなくなると生産緑地の解除申請が出され、残された農地の面積が500平米を



行政サービスコーナー廃止による影響

行政サービスコーナーを昨年9月末で廃止しました。その結果、

市役所本庁の市民課の証明書発行が1.5倍に増え、その一方、マイナンバーカードを使

用するコンビニでの交付は、979件、全体の3.9%です。この状況を見ても行政サービスコーナーは必要です。

市街地の農地保全のため、生産緑地面積緩和の条例提案

満たさなくなり、いわゆる「道連れ解除」がありました。300平米以上の農地が生産緑地指定になれば、「道連れ解除」が少なくなります。市街地に少しでも緑の空間を残すために大事な制度です。



生活保護の改悪で保護費が削減に、一方で大学生を扶助対象に

生活保護費が総額210億円減額され、受給世帯の67%が減額されます。5年前の総額890億円の削減と合わせて1100億円もの削減になります。

都市部では減額となる世帯が多く、母子家庭に対する加算についても大幅に削減されます。

また、生活保護世帯では貧困の連鎖が起こる仕組みがあります。生活保護では、就労しないで大学に進学したことも、独立した別世帯として扱われ、保護費が減額されます。このことが、大学進学をさまたげています。進学意欲があっても経済的負担を考えて進学を諦めるケースがあり、保護世帯の大学進学率は19%と全世帯の52%を大きく下回ります。今年4月以降は大学に進学しても扶助の対象になり、現在、大学生がいる世帯も対象になるとされています。

子育てがしやすい高槻市に、「貧困問題に立ち向かう高槻に」

高槻市内で「子ども食堂」は10か所が開かれています。今年度は、社会福祉協議会で、支援されてきましたが、

新年度からは、市が補助をすることになりました。宿題などができるように学習支援に取り組むことも大事です。

小学校への入学準備金を入学前に支給すること

高槻市では2015年から中学入学への準備金については、小学6年生の3月に支給されています。しかし、小学校入学の学用品費は、いまだに7月に支給です。小学校入学時に必要な学用品を購入する費用で、47、400円支給されま

す。これだけの金額を一時的にですが、立替えることとなります。入学の費用はそれだけではありません。全国では小学校入学の学用品費を、入学前の3月に支給している自治体は4割もあります。

また、高槻市は、借家と持ち家で所得限度額を変えており、60万円以上の開きがあります。持ち家でもローンを組んでいる場合もあります。なぜ所得に違いがあるのか、所得を借家に合わせる必要があります。

健康格差をなくす施策を

「健康は自己責任」という意見がある中で、「命の格差」は見過ぎすことはできないと提言をする千葉大学予防医療センターの研究があります。うつ状態との関連では、40市町村20万人を対象にした調査で、所得が少ない人は高い人に比べて、うつ状態が7倍も多くなっています。また、一定の所得があつても、地域の支え合いなどネットワークが豊かな地域ほど、健康であるという傾向が出ています。別の調査でも、5種類の社会的なつながりがある人では、な

い人に比べて認知症の発病リスクが半減しています。国の第2次「健康日本21」では、「健康格差の縮小」が基本的

方向として掲げられるまでになっています。

高槻市は、高齢者の意欲が高い

市バスがあり、高齢者の無料乗車証があることで、高齢者が出かけやすい条件があります。大阪府下の市町村より、ボランティアへの参加、地域づくりへの参加意欲が高く、結果として介護認定率が少なく、費用も大阪府や全国平均より少なくてすんでいます。元気に暮らすためには、一人ひとりに合った方法が大事です。



憲法は、国民の不断の努力によって守られる

いま、憲法をないがしろにする政治が横行しています。25条は国民に文化的な生活を保障しなければいけません。にもかかわらず、安倍政権は、生活保護費を削減し。母子加算まで削減の対象にしました。

元AKBの憲法アイドルが、憲法12条のことを記事に書いておられました。憲法を守るのも、変えるのも国民の意思だからこそ、正しい知識と情報が必要です。第12条は「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によつて、これを保持しなければならない」とあります。憲法に基づき政治を実現するために、3000万人署名にがんばりましょう。

61 中村れい子



表1 65才以上の1人当たりの給付月額

	高槻市	大阪府	全国
65才以上の1人当たり給付月額、在宅サービス	9,755円	14,225円	11,317円

表2 受給者1人当たりの給付月額

	高槻市	大阪府	全国
受給者1人当たりの給付月額、在宅サービス	92,184円	106,544円	105,274円

市会議員
中村れい子

市政相談日は
毎月、第2土曜日です

事前に必ず連絡を
ください



場所：中村れい子事務所 時間：朝10時～昼12時まで
別所中の町3-7 TEL 681-8480/自宅 TEL 685-6686